

Network

Compact

City

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA



NCCハンドブック

100年先も持続的に発展し続けられるまちの土台 「NCC (ネットワーク型コンパクトシティ)」

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、
夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」を目指して
コンパクトなまちが公共交通でつながった「NCC」のまちづくりによるまちの姿や生活の変化のイメージ



「スーパースマートシティ」の実現は世界共通の目標である SDGs の達成にも寄与します



ネットワークコンパクトシティ

NCC

持続可能なまちの土台

まちの土台「NCC」について教えて？

NCC をめざす背景

人口減少や少子・超高齢社会が進行すると、生活に必要な施設や公共交通の利用者が減って、身近な病院やお店が撤退したり、鉄道やバスの本数が減ったりして、不便で住みづらいまちになってしまいます。

図1 総人口の推移(宇都宮市推計)



図2 年齢別人口の推移(宇都宮市推計)



目指すまちの姿「NCC」

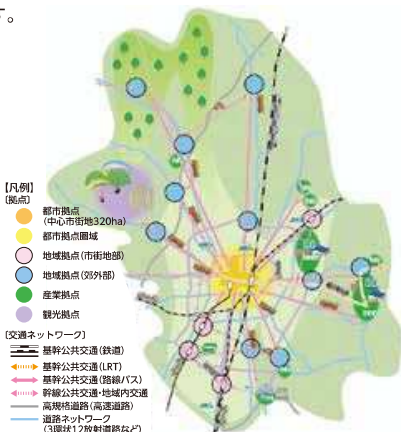
そこで、宇都宮市では、子どもから高齢者まで誰もが安心して便利に暮らせるように、コンパクトなまちが公共交通でつながった持続的に発展できるNCCの実現を目指しています。

拠点化(コンパクト化)の取組み

- ・街なかに高度な医療や百貨店、大学などの多様な魅力的な都市機能を誘導・充実
- ・駅周辺など各地域の中心に、市民の日常生活を支える医療・福祉、商業などの都市機能を誘導・充実
- ・街なかや駅周辺、LRT沿線や幹線バス路線の沿線などに緩やかに居住を誘導

ネットワーク化の取組み

- ・拠点間を結ぶ鉄道やLRT、バス、地域内交通など、便利で移動しやすい公共交通ネットワークの形成



街なか(高次都市機能誘導区域)



宇都宮の顔であり、市全体の発展をリードする「街なか」では、まちの活力やにぎわいを生み出す商業や医療、大学などの都市機能の誘導や居心地がよく、歩いて楽しいまちづくり、誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、街なかの魅力や価値を高めていきます。

NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

街なかへ、高度な医療や百貨店、大学などの多様な魅力的な都市機能を誘導し充実させます。



ネットワーク化の促進

LRTの整備と合わせてバスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

鉄道・LRTから目的地までの移動手段として便利なシェアサイクルなどを導入します。

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

まちの姿や生活の変化

Before

- ▼商店街の人通りやにぎわいが減り、店舗などが撤退する悪循環にならなにか心配。
- ▼居心地がよく憩える場所も少なく、あまり街なかに魅力が感じられない。

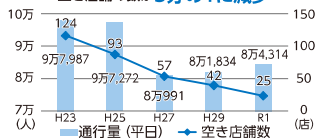
After

- ▼街なかへの魅力ある店舗、飲食店などの出店や、街なかにアクセスしやすい環境整備、オープンカフェなど、居心地が良い空間ができ、まちが活力に満ちてにぎわう。
- ▼商店街や飲食店などの売上も高まり、さらにさまざまな施設が充実する好循環に。

まちづくりの効果(例)

街なかの通行量(平日)の増加と空き店舗数の減少

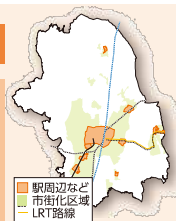
通行量(平日)は近年増加傾向、
空き店舗の数が5分の1に減少



出典 商店街通行量実態調査、宇都宮市中心市街地空き店舗情報システム



駅周辺など(都市機能誘導区域)



地域の顔であり、さまざまな交通手段をつなぐ「駅周辺など」では、生活に便利な施設の充実や誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、身近な場所で通院や買い物など、便利で快適に生活できる環境を整えていきます。

NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

駅周辺などへ、市民の日常生活を支える医療・福祉、商業などの都市機能を誘導します。



ネットワーク化の促進

バスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

まちの姿や生活の変化

Before

▼ 駅前なのに、スーパーや診療所、子育て施設などが少なく、自動車で郊外まで買い物や通院、送迎が必要な場合もある。

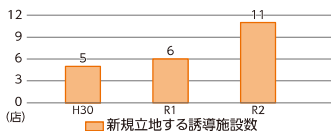
After

▼ 歩いて暮らせる範囲に、商業や医療などさまざまな生活サービス施設が充実。
▼ 子育て施設の近くにスーパーがあり、仕事を、買い物をしてからすぐに迎えに行ける。

まちづくりの効果(例)

駅周辺などに新規立地する誘導施設数(商業、医療、子育て支援など)の増加

新規立地数が 約2倍に増加



出典 建築確認申請(宇都宮市)



LRTや幹線バス路線の沿線など(居住誘導区域)



公共交通が便利な「LRTや幹線バス路線の沿線など」では、子育て世代など新しい居住者の誘導や誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、公共交通を使いながら身近な拠点などで便利で快適に生活できる環境を整えていきます。

NCCの取り組み

拠点化(コンパクト化)の促進

LRTや幹線バス路線の沿線などへ、居住選択に応じて、緩やかに居住を誘導します。



ネットワーク化の促進

LRTの整備と合わせてバスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、地域内交通の導入など、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

まちの姿や生活の変化

Before

- ▼バス利用者が減り、減便や廃線により、公共交通が不便にならないか不安を抱えている。
- ▼街なかなどに出掛けにくくならないか心配。

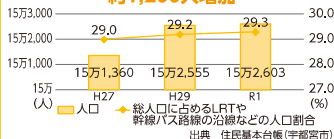
After

- ▼過度に自動車に頼らなくても、LRTやバスを使って街なかや身近な拠点などで、さまざまな生活サービスが受けられる。
- ▼マイカー利用が減り、渋滞緩和や交通事故も減少。

まちづくりの効果(例)

LRTや幹線バス路線の沿線などの人口が増加

総人口が減少する中で
LRTや幹線バス路線の沿線などの人口は
約1,200人増加



郊外部(市街化調整区域の地域拠点など)



身近な自然に親しめる郊外部（市街化調整区域の地域拠点など）では、生活に便利な施設や子育て世代など新しい居住者の誘導、誰もが快適に移動できる公共交通のネットワークづくりなどを進めることで、便利で快適に生活できる環境を整え、地域コミュニティを維持していきます。

NCCの取り組み

拠点化（コンパクト化）の促進

市街化調整区域の地域拠点へ、診療所などの生活利便機能を誘導します。併せて、居住選択に応じて、緩やかに居住を誘導します。



ネットワーク化の促進

バスの早朝・深夜帯などの運行時間の拡大や、これまで公共交通が通っていなかった交通空白地域などへ路線を拡大します。

今後、地域内交通の充実や、更なる利用環境の整備を進めていきます。

NCCは「つくる」から「つかう」ステージへ

まちの姿や生活の変化

Before

- ▼自動車免許を返納したが、バスなどの公共交通が充実しておらず、通院や買い物など、日常生活を送るのが不便。
- ▼地域の子供が減って、地域のお祭りなどができなくなってしまったことが残念。

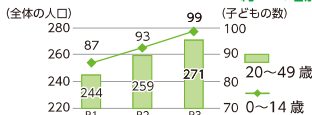
After

- ▼身近な拠点にスーパーや診療所などが建ち、バスや地域内交通でアクセスしやすくなり、自分で買い物や通院などができる。
- ▼子育て世代などが増え、お祭りなど地域イベントができるようになり、地域コミュニティが活性化。

まちづくりの効果(例)

子どもや子育て世代の人口増加

地区計画制度を活用した市街化調整区域の小学校周辺(清原東小学校周辺)の子どもの数が**約14%増加**



出典 住民基本台帳（宇都宮市）



都心部のまちづくりの将来像

エリアの特性に応じたまちづくり

3つの「沿線エリア」と4つの「拠点エリア」ごとに将来像を描き、それぞれの特性に応じたまちづくりに取り組みます。

各エリアが持つ個性や資源を生かしたストーリー性のあるまちづくりを進め、それらをLRTでつなげることで、都心部全体の魅力あるまちの実現を目指しています。

拠点エリア



沿線エリア



目指すまちづくりのイメージ

現在の大通りは【空間的な距離】が離れている



①大通り沿線における

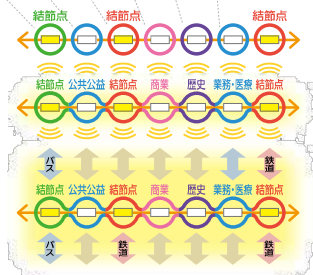
時間的な距離(心理的な距離)が短縮
 ⇒LRTで所要時間の信頼性が高まり、大通り沿線の一体的な空間形成が期待される

②多様性のある一体的空間の形成

⇒沿線に訪れる人々の多様なニーズに応えるまちの機能を充実
 ⇒ウォーカブルなまちづくりで都心部エリア全体の魅力と価値を向上

③都心部へのアクセス向上

⇒周辺地域からも充実した多様なまちの機能・魅力を楽しむ環境づくりを進めることで、都市全体の魅力を向上



全国の新しいモデルとなる交通未来都市の実現

各拠点への多様なまちの機能の集積・充実

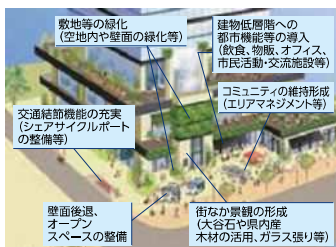
都心部の魅力や賑わい創出

- 街なかが賑わいと活力に満ちて魅力的に
都心部への様々なまちの機能の集約と活力・魅力の維持・向上を図るため、市街地再開発事業を通じた都市機能や居住の誘導・集積を進めます。

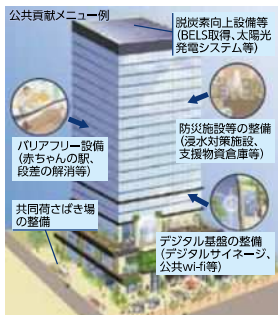


二荒山神社周辺(パンパひろば)

- 民間開発を促進するための助成制度
市街地再開発事業や優良建築物等整備に助成が受けられます。



民間開発(公共貢献メニュー)イメージ



郊外部の地域拠点の利便性向上

- 郊外部地域の暮らしを便利に
市街化調整区域の地域拠点は、地域の成り立ちなどを踏まえ、地区市民センターなどを中心に7箇所に配置し、居住や医療・福祉、商業などの日常生活を支える機能を誘導・集積します。
- 生活利便施設等の立地に対する助成制度
スーパーや診療所等の日常生活を支える施設等を建てる際などに助成が受けられます。



生活利便施設の立地(富屋地域拠点)

都市の生活を豊かにする新たな拠点整備

一条中学校跡地民間提案施設整備事業(都市拠点隣接地)

土地利用のコンセプト

『多世代が集い、つながる、街のオアシス』

⇒ 市民が日常的に集い、交流し、快適に日々を過ごすことができる質の高い空間の創出

「まち、ひと、交わる、創る」

地域と共創しつづける現在と未来

主な導入施設

スーパー・医療施設
市民ライブラリー
キッズスペース
子ども向け遊具エリア

東部総合公園整備事業(LRT平石停留場直結)

コンセプト『LRTを利用し、日常に楽しさをプラスする 賑わいと交流の拠点』

国内最大級
スケートパーク

LRT沿線をはじめとする
地域の発展を目指し

若者や**子育て世代**、**高齢者**

など多くの人々が

平日の昼間や

休日などにLRTで訪れ、

楽しむことができる

新たなシンボルとなる

都市公園を整備

交流と賑わいを創出する機能

※公共施設

■アーバンスポーツ施設
(スケートボード、BMX、3x3等)

地域の振興につながる機能

※民間収益施設

■飲食店(カフェ、レストラン)
■農産物の直売 など

公園機能

※公共施設

■芝生広場、園路、植栽、
ベンチ、駐車場など



家を建てるなら宇都宮！

マイホーム取得支援事業補助金

駅周辺などに新たに家を購入し、転入、転居する世帯に対し、住宅取得費用の一部を助成します。

若年夫婦、子育て世帯及び新卒採用者等家賃補助金

駅周辺などの民間賃貸住宅に転居した、若年夫婦・子育て世帯（市外在住者のみ）、新卒採用者、結婚を希望する女性に対し、家賃の一部を助成します。

補助金の対象となる区域

- ・ 駅や幹線バス路線の周辺
- ・ 小学校周辺一部

マイホーム取得
支援補助金



補助内容等の詳細はHPでご確認ください。

若年夫婦、子育て
世帯及び新卒採用
者等家賃補助金



宇都宮市へのオフィス設置をご検討ください！

オフィス企業立地支援補助金

宇都宮市にオフィスを新・増設する際に「オフィスの賃借料や使用料」「改修費」「新規雇用」「法人市民税相当額」などを支援します。

サテライトオフィスの設置など、幅広いオフィスニーズに対応できるよう、市外企業のシェアオフィス利用も対象としています。

補助金の対象となる区域

- ・ 市街化区域
- ・ 都市機能誘導区域※
- ※都市拠点エリア、LRT停留場周辺エリア、駅周辺エリアなど

【宇都宮市HP】
オフィス企業立地
支援補助金



区域ごとに補助内容が
異なりますので、
詳細はHPでご確認ください。

ライトラインはこんな乗り物！

駅東側 2023年8月26日 開業！

洗練されたデザインは
まちのシンボルに！

専用空間を走行するため
時間に正確！

シンボルカラーの黄色は
“雷の稲光”がモチーフ



LRT
START BOOK
を見る！



車両は騒音や振動が少なく
快適な乗り心地！

停留場と乗降口が同じ高さで
乗り降りラクラク！

他の交通機関と
スムーズに連携！

乗り方 ～ 交通系ICカード編 ～

どの扉からでも乗り降りできる。
全ての扉に
ICカードリーダーを設置

全ての扉で運賃の支払いが可能なので、
車内を移動しなくても近くの扉からス
ムーズに乗り降りすることができます。



乗り方 ～ 現金編 ～

現金をご利用の方は停留場で整理券を取って乗車
し、進行方向の先頭の扉から降車してください。



乗り方について
詳しくはこちら！



ROUTE MAP



トランジットセンター(乗り換え施設)



停留場

住む所や働く所(工業団地)、
暮らしに便利な所(駅、商業施
設)など多くの人が集まる場
所を結ぶルートを通ります。

駅西側は？「JR宇都宮駅東口停留場から宝木町1丁
目・駒生1丁目付近(栃木県教育会館付近)」を、着実に
整備を進める「整備区間」として、整備に取り組んでい
きます。また、大谷観光地付近までをLRTの「検討区
間」として、引き続き調査・検討を進めていきます。



(2023年7月時点 / 詳細は国の認可等を経て決定)

新設・再編！バス路線！



バスを使える**範囲**が広がる！

今までバスが通っていなかったエリアに新設！

便数の増加でサービス向上！

待ち時間が短縮されるなどより使いやすく！



バスとLRTがつながることで、みんなの行動がもっと広がる！

トランジットセンター(乗り換え施設)



バスやクルマ、地域内交通、自転車など
様々な交通との乗り換えができるトラン
ジットセンター。各地域に延びるバスが
LRTと連携することでまち全体の公共交
通が便利になります。

公共交通もショッピングも

ト ト ラ[®]
totra

ポイントも
貯まる！
使える！

1枚で！



Suica機能

totra[®]

地域独自サービス

●電子マネーサービス

- ・ totra事業者の運行するバスやLRTをはじめ、地域内交通、全国の鉄道等の運賃支払いに利用可能
- ・ 「Suica」加盟店（コンビニやスーパー等）で買い物に利用可能

●定期券サービス

- ・ JRの定期券を搭載可能

●交通ポイントサービス

●福祉ポイントサービス

- ・ 高齢者外出支援事業
- ・ 精神障がい者交通費助成事業

●運賃負担軽減サービス

- ・ バスの上限運賃制度
- ・ 乗継割引制度 など

●定期券サービス

- ・ バスやLRTの定期券を搭載可能

バスの上限運賃制度



バスで、どこまで乗っても

1乗車（片道）**400円以内**

✓ 条件あり

4つの✓を満たすと適用されます

- ✓ 交通系ICカードを利用
※SuicaやPASMOなども対象となります
- ✓ 午前9時から午後4時
※降車の時間で判別します
- ✓ 宇都宮市内の乗り降り
- ✓ 定期券利用者は対象外

乗継割引制度



組み合わせて、どこから乗っても

街ナカまで**500円以内** ✓ 条件あり

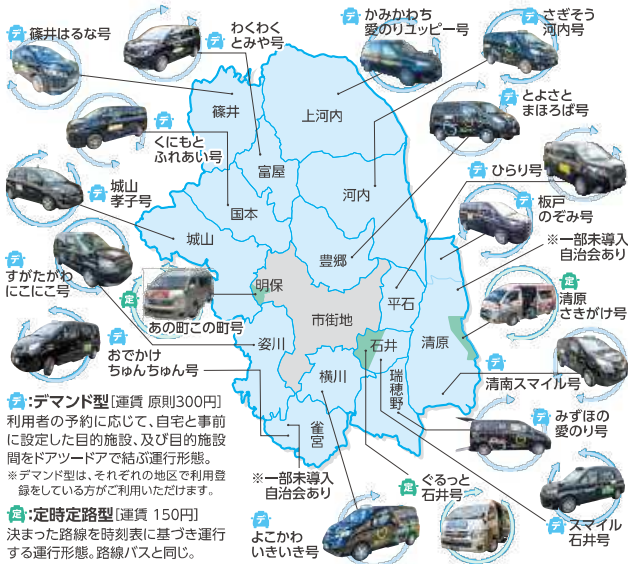
乗継割引制度 割引額

バス⇄LRT: 100円
バス⇄地域内交通: 200円
LRT⇄地域内交通: 200円

宇都宮市内各エリアを駆け巡る地域内交通

地域が主体となって運行している、エリア限定の乗り合いタクシーサービス

身近なエリアの中でもさらに移動の利便性をアップする地域内交通。あなたの自宅まで迎えに行ったり、決まったルートと時刻で運行したり、担当エリアを日々頑張って駆け回っています。運賃もリーズナブル。ぜひご利用ください！



地域内交通における「予約・配車システムサービス」について

これまでの電話予約に加え、スマートフォンやパソコンを使ったインターネット予約による24時間予約が可能に！

予約方法の多様化

24時間スマホでいつでも予約可能！

公共交通への乗り継ぎの円滑化

到着時間の指定 (※バス・鉄道・LRTに乗り継ぎするときのみ)

待ち状況の見える化

お迎え時間や車両の現在地が分かる！

急な予約への対応

予約締切時間の短縮 (※一部地域のみ)